

令和２年度 県立特別支援学校研究指定校一覧

No	学 校 名 等	指定 別	新規又は 継続	指定 年度	研究課題・事業名	研究主題・事業内容等	本年度 公開の 有無	公開期日
1	千葉県立船橋特別支援学校	県	継続	01-02	特別支援学校のセンター的機能の充実	「ICTを効果的に活用した授業づくり」 一人一人に応じた主体的・対話的な学びの深化を目指して授業づくりを追求し、その過程で児童の主体的な取組や、ICTの効果的な活用方法を明らかにする。	無	
2	千葉県立長生特別支援学校	県	新規	02	特別支援学校のセンター的機能の充実	「ライフサポートファイルを活用した地域の関係機関との連携の在り方」 ～ライフサポートファイルを活用しやすい環境作り～ ライフサポートファイルの作成や活用を通し、ファイルが有効なツールとなる場面を整理する。	無	
3	千葉県立矢切特別支援学校	県	継続	01-02	一人一人の教育的ニーズに応じた教育課程	総合的な教育機能を有する特別支援学校の展開に向けて、知肢併設における肢体不自由教育の教育課程を検討するとともに、地域の障害のある児童生徒の教育的ニーズの把握や各障害種の専門的な支援の在り方等、具体的な取組を通して将来の展開を考察する。	無	
		県	継続	29-02	オリンピック・パラリンピック教育推進校	2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて、いろいろなスポーツに興味を持ち体験することでスポーツに親しむ意欲を育てると共に、自国や他国の文化について関心を持ち、異文化への理解を深め、お互いを認め合う児童生徒の育成を目指す。	無	
4	千葉県立つくし特別支援学校	県	新規	02	一人一人の教育的ニーズに応じた教育課程	「学習評価を大切にした授業づくり」 学習評価の在り方について明らかにしながら、子供たちが自ら学び思考し行動する姿を目指して授業改善を図る。授業実践の積み重ねから、各教科の学習内容や年間計画を整理し、教育課程の改善につなげていく。	無	
5	千葉県立銚子特別支援学校	県	新規	02	一人一人の教育的ニーズに応じた教育課程	複数の障害に対応できる教育課程において、個に応じた幼児児童生徒の質の高い学びを実現するために、各教科等チェックシートや自立活動フローシートを活用した個別の指導計画や評価の在り方について実践研究を行う。	無	
6	千葉県立我孫子特別支援学校	県	新規	02	一人一人の教育的ニーズに応じた教育課程	「主体的・対話的で深い学びを目指した授業づくり」 学習指導要領に基づいたシラバスやICTを活用したカリキュラム・マネジメントに取り組み、ICTを効果的に活用した主体的な学びに向かう授業実践を行う。	未定	未定
7	千葉県立特別支援学校流山高 等学園	県	新規	02	職業教育・キャリア教育の充実	「キャリア発達を促す教育課程のあり方」～新領域「私の時間」を基軸とした授業実践及びカリキュラム・マネジメント～ 知的障害のある生徒が学ぶ高等特別支援学校において、キャリア形成に向けた教育課程の編成や授業における指導方法及び評価方法の研究に取り組む。	有	2月10日
8	千葉県立柏特別支援学校	県	継続	01-02	特色ある道德教育推進校	知的障害特別支援学校における道德科の授業に関する指導内容や方法について、各学部の授業研究会を通して実践研究を行う。各学部の系統性や他教科等との関連性を考えながら、教育活動全般における道德教育について検討する。	無	

令和２年度 県立特別支援学校研究指定校一覧

No	学 校 名 等	指定 別	新規又 は継続	指定 年度	研究課題・事業名	研究主題・事業内容等	本年度 公開の 有無	公開期日
9	千葉県立千葉盲学校	県	新規	02	特別支援学校を拠点とした障害者スポーツの振興	特別支援学校の児童生徒にとって障害者スポーツをより身近なものとするとともに、スポーツを通じた地域との交流により、障害のある人の社会参加の推進や地域の人々の障害に対する理解を深める。	無	
10	千葉県立特別支援学校市川大野高等学園	県	継続	30-02	障害者の生涯学習支援	学校卒業後の障害者が社会で自立して生きるために必要となる力を生涯にわたり、維持・開発・伸張するため、学校から社会への移行期、生涯の各ライフステージにおける効果的な学習に係る具体的な学習プログラムや実施体制等に関する実践研究を行う。	有	学校ホームページへの掲載（7月・10月：動画、2月：リーフレット）
11	千葉県立桜が丘特別支援学校	県	継続	29-02	オリンピック・パラリンピック教育推進校	オリ・パラへの興味関心を高め、理解を深めること。また世界各国の歴史、文化についての学びを深めることを学習目標とする。以下、3点を中心に取り組む。①保健体育でパラ競技を自分たちでルールを再構成し実施する。②ボッチャや車いすラグビーの現役選手を招聘し、競技体験をする。③おもてなしプロジェクトに係る学習として、調べ学習等を通じて自国や他国の歴史、文化の理解を深める。	無	
12	千葉県立東金特別支援学校	県	継続	30-02	オリンピック・パラリンピック教育推進校	これまで積み重ねてきた本校の教育実践に、オリンピック・パラリンピックがもつ様々な要素を柔軟に取り入れ、千葉県のオリンピック・パラリンピック教育の取組方針である4つのプロジェクト（おもてなし・心のバリアフリー・スポーツ・グローバル）に関連付けて実践し、教育活動の活性化、持続可能な教育活動を目指す。	無	